

令和7年版

消防年報



北茨城市消防本部



北茨城市民憲章

(昭和56年6月制定)

仰げば阿武隈の山なみに、望めば黒潮の躍動に教えられ鍛えられ、
先人の遺産を受けつぎ私たちは手を取り合って
平和で活力にみちたまちづくりのためこの憲章を定めます

- 1 からだをきたえ 健康で働き 豊かなまちをつくりましょう
- 1 自然を愛し 明るく美しいまちをつくりましょう
- 1 思いやりと感謝の心で 住みよいまちをつくりましょう
- 1 教養を深め 文化の香り高いまちをつくりましょう
- 1 伝統をふまえ 未来にはばたく若い力が育つまちをつくりましょう

市の象徴



市の木
松



市の花
シャクナゲ



市の鳥
かもめ



市の魚
アンコウ

は じ め に

この年報は、北茨城市消防の現勢及び令和 7 年中の消防業務に関する諸般の事項を収録し、消防事情を紹介するため編集しました。

統計は令和 7 年 1 2 月 3 1 日現在をもって作成したもので、これによらないものについては、それぞれ記載した年月日現在により作成しました。

北茨城市消防本部

署 訓

わたしたちは、署訓である「強・明・優」を挙げ消防精神に則り、各種災害の軽減を図り、社会公共の福祉に寄与し、消防行政の実をあげると共に市勢躍進の一翼を担っているものである。

強 く

何事も勇気ある信念を持って対処する。

明るく

何事も規律正しく明朗闊達笑顔で取り組み
和協一致で対処する。

優しく

対人関係は何事も親切丁寧に接する。

目 次

〔総 説〕

北茨城市の沿革	1
市勢（位置、人口の推移）	2
北茨城市消防の沿革	3

〔総 務〕

消防の組織	9
事務分掌（消防本部）	10
事務分掌（消 防 署）	12
消防予算	14
消防本部庁舎概要	15
消防職員の配置状況、消防職員一人当りの人口・世帯数	16
消防職員の年齢調、勤続年数調	17
消防職員の教育実施状況	18

〔予 防〕

火災発生状況一覧表、火災種別の出火原因	19
火災月別発生状況、過去 5 年間の火災発生状況	20
防火管理者講習会修了者の状況、建築同意	21
防火対象物の現況	22
消防用設備等の届出状況	23
各種届出等の状況	24
防火指導	25

〔危険物〕

類別・数量別危険物施設数	26
容量別屋外タンク貯蔵所数、危険物施設の立入検査	27
危険物の許可等申請・届出処理状況、完成検査前検査状況	28
町別危険物施設・事業所数	29

〔通 信〕

1 1 9 番通報等受信内訳	30
無線設備	31
緊急通報システム受信状況	32

〔気 象〕

気象状況	33
月別気象注意報及び警報発令状況	34

〔救急・救助〕

北茨城市における救急出場件数の推移、過去 5 年間の出場件数・搬送人員状況、	
救急隊配置状況	35
救急出場状況、事故種別出場状況	36
月別出動件数・搬送人員状況	37
時間別出場件数状況、曜日別出動件数、年齢別・傷病程度別搬送状況	38
町別人口及び出場比率、医療機関別搬送人員	39
心肺蘇生処置実施状況、救命救急士稼働状況、普通救命講習対象者別実施状況、	
市民による応急手当実施状況	40
救助出場・活動件数・救助人員、救助出場状況	41

〔警 防〕

車両現況	43
消防器具等の現有状況	44
地域別消防水利施設設置状況	45
消防機関の出場状況	46

〔消防団〕

消防団の主な行事	47
消防団の組織	48
消防団の定実員、職務報酬、入団・退団	49
消防団員の年齢調・勤続年数調	50
消防車両の配置・性能等	51
小型動力ポンプ付積載車の配置・性能等、小型動力ポンプの配置・性能等	52
北茨城市消防本部・署並びに分団機械配置図	53

〔協力団体関係〕

民間防火協力団体	54
消防相互応援協定	55

総説

北茨城市の沿革

古代の当地方の人々は、採集、狩猟、漁労に都合のよい台地上に居住していたことが市内から出土する遺物によって知ることができる。

平安時代中期、武士が勃興すると当地方は佐竹氏の支配下におかれた。室町時代中期以降も佐竹氏あるいは、隣接する岩城氏の支配下におかれたが、江戸時代に入ると当地方は水戸藩領、棚倉藩領、天領、旗本領とが入り組み、明治維新まで続いた。

この間、封建時代の経済基盤である農業については、松井村（中郷町）の沼田主計らが、かんがい用水路の工事を行い新田開発等の振興策が図られた。又、平潟港は寛永年間に仙台藩主の伊達氏が江戸へ年貢米運送の寄港地として港を整備した。その後 1670 年（寛文 10 年）に河村瑞軒が幕命により仙台－江戸間の東廻り航路の刷新を行うとその寄港地に指定されて平潟港は大いに発展した。

1851 年（嘉永 4 年）、上小津田村（華川町）の神永喜八が塩ノ平、芳ノ目などで露頭炭の採掘に着手した。これが常盤炭田開発の始まりとなり、当地方の発展に一大変革をもたらした。

1868 年（明治元年）、平潟に輪王寺宮（北白川宮）が旧幕府軍とともに上陸し会津に向かう。その後、新政府軍が平潟に上陸し、平潟口総督府を設置する。

明治期に入り磯原地区は、石炭産業を中心に商業が繁栄し、当地方の中核として発展を続け、中郷、関本、華川地区は農業と恵まれた資源を利用した林業や炭鉱を中心として発展してきた。また、関南地区は陸前浜街道の宿場町と農業を主に発展し、大津地区は古くから漁業を基盤に水産業、水産加工業、商業の町として栄え、平潟地区は物資の積出し、廻船の寄港地として大いに隆盛をみた。

1888 年（明治 21 年）、町村制の公布により 35 ヶ所がそれぞれまとまって南中郷村、北中郷村、華川村、関南村、関本村、大津町、平潟町の 2 町 5 カ村となり近代自治制度の基盤が確立された。1925 年（大正 14 年）になると北中郷村が町制をしき、磯原町と改称した。

さらに、1953 年（昭和 28 年）町村合併促進法が公布されると、産業、地形、習慣、文化、経済など多くの特性を持っている町村内で地域相互が連携し一つの生活圏・経済圏を形成して総合的な開発、発展する都市づくりを目指そうとする気運が高まった。1955 年（昭和 30 年）には磯原町と華川村が合併し磯原町となり、さらに翌 1956 年（昭和 31 年 3 月 31 日）には 6 カ町村が合併し、市制が施行され県下 15 番目の市として北茨城市が誕生した。

市勢

1. 位置

市役所所在地

東 經 $140^{\circ} 45' 16''$

北 緯 $36^{\circ} 47' 57''$

消防本部所在地

東 經 $140^{\circ} 44' 47''$ 北 緯 $36^{\circ} 47' 04''$ 

●位置と面積

本市は茨城県の最北部にあり、首都東京からは北東に180kmの地点、東西およそ24km、南北22km、その総面積は186.79km²となっている。

また、市域の西に阿武隈高地が南北に連なり、その支脈を水源とする大北川、塩田川、里根川などの各河川が太平洋に注いでいる。これらの河川の地域には、豊かな平坦地がひらけている。

主要な交通機関として、鉄道にはJR常磐線の南中郷・磯原・大津港の三駅を有している。

道路には国道6号線及び高速自動車道である常磐自動車道が南北に走っており、市の中心部に北茨城インターチェンジを有している。

2. 人口の推移

(令和8年4月1日現在)

	人口（人）	世帯数	男（人）	女（人）	1 km ² 当りの人口
平成31年	42,266	16,875	20,992	21,274	226
令和5年	40,120	17,044	20,012	20,108	215
令和6年	39,456	17,064	19,677	19,779	211
令和7年	38,722	17,041	19,325	19,397	207
令和8年	38,133	17,059	19,037	19,096	204

北茨城市消防の沿革

昭和31年	3月31日	磯原町・大津町・南中郷村・関南村・関本町・平潟町の6町村の合併による北茨城市が誕生した。 北茨城市連合消防団6支団42分団1,334名をもって組織される。 初代消防団長に 杉本 次平 就任
昭和33年	2月4日	消防団相互応援協定を高萩市と締結する。
昭和36年	1月15日 6月22日	消防団の機構改革が行われ支団制を廃止、19分団827名となる。 消防団長に 杉本 次平 再任され副団長6名となる。 2代消防団長に 鈴木 丙午 就任
昭和40年	6月21日	3代消防団長に 吉田 正吉 就任
昭和41年	4月20日	消防団相互応援協定を勿来市と締結する。(昭和61年4月1日廃止)
昭和42年	8月5日	消防団相互応援協定をいわき市勿来消防団と締結する。
昭和43年	4月1日 6月1日 6月27日 8月1日 8月6日 9月1日 9月24日 12月16日	北茨城市消防本部が設置される。 初代消防長事務取扱に北茨城市長 豊田 実 就任 消防職員18名採用 2代消防長に 赤津 佐光 就任 初代消防署長に 赤津 佐光 就任 消防本部へ広報車(1968年トヨタ RS56)を配置する。 消防本部及び消防署が開庁する(市役所庁舎内) 救急業務開始(広報車併用) 消防署に救急自動車(トヨタ FS55V)を配置する。 消防署に水槽付消防ポンプ自動車(いすゞTXG10)を配置する。
昭和44年	4月1日 6月10日 7月8日 8月7日	消防職員12名採用 4代消防団長に 増田 松雄 就任 茨城県総合防災訓練実施 消防署に消防ポンプ自動車(トヨタ FJ55V)を配置する。
昭和45年	2月7日 2月20日 3月7日 4月1日 6月1日 10月1日	5代消防団長に 今井 亨二 就任 消防団日本消防協会より表彰旗を受賞する。 消防本部消防署(現)庁舎落成式 消防職員4名採用 消防職員1名採用 消防団員の縮小が施行される。545名となる。
昭和46年	8月19日 11月8日 11月25日	消防署に消防ポンプ自動車(いすゞTXG10)を配置する。 日本損害保険協会より火災保険号(消防ポンプ自動車 ニッサン FH60)を寄贈される。 火災保険号の受納式実施 消防団15周年記念式典実施
昭和47年	4月1日 6月29日 7月5日	消防職員13名採用 消防本部指令車(トヨタ MS60)を配置する。 消防本部に査察車(スバル K64)を配置する。

昭和48年	4月1日 5月26日 11月26日	消防職員4名採用 消防本部の広報車（トヨタ MS60）を更新する。 北茨城市消防署出張所が開所する。 消防ポンプ車1台を配置する。
昭和49年	3月12日 5月25日 7月1日 9月1日	6代消防団長に 根本 仁 就任 消防署の救急自動車（トヨタ RH-18V 型）を更新する。 消防職員1名採用 2代消防署長に 大友 利夫 就任 3代消防長事務取扱に北茨城市長 豊田 実 就任
昭和50年	2月27日 4月18日 6月9日	関彰商事株式会社より救急自動車（日産 GC240）寄贈される。 4代消防長事務取扱に北茨城市助役 松崎 元廣 就任 5代消防長事務取扱に北茨城市長 柴田 章 就任
昭和51年	4月1日	消防職員7名採用
昭和52年	4月1日 12月27日	消防職員3名採用 査察広報車（トヨタ H. KR10V）を更新する。
昭和53年	1月1日 3月7日 3月30日 4月1日 5月22日 10月22日	北茨城市消防署出張所 救急業務開始 消防庁長官より竿頭授を授与される。 7代消防団長に 安島 健 就任 消防職員8名採用 連絡車（トヨタ H. TE30V）北茨城市危険物安全協会より寄贈される。 自治消防30周年記念、消防署開設10周年記念式典実施
昭和54年	3月26日 4月1日 9月28日	消防署に化学車（日野 KR325 型）を配置する。 消防職員4名採用 消防相互応援協定を埴町と締結する。
昭和55年	12月22日	消防署出張所に消防ポンプ自動車（いすゞSCR320）を配置する。
昭和56年	4月1日 9月1日	消防職員2名採用 広報車（北星号・日産 L. VHC122）北星会より寄贈される。
昭和57年	3月23日 4月1日 6月18日	消防緊急通信指令装置 NEC（FD301E 型）稼働 6代消防長に 大友 利夫 就任 指令車（トヨタ L-TX67）を更新する。
昭和58年	3月2日 3月18日 7月1日 11月1日	消防庁長官より表彰旗を授与される。（消防本部及び消防団） 消防署に救急自動車（日産 L. FHGE23）を配置する。 出張所が北部分署に改名される。 3代消防署長に 菊池 淳一 就任 救急自動車（トヨタ L-YH71VB）日本自動車工業会より寄贈される。
昭和59年	3月6日	消防署に消防ポンプ自動車（いすゞK-SDR320FW）を配置する。

昭和60年	2月5日 3月1日 4月1日	消防相互応援協定を高萩市・十王町消防事務組合と締結する。 茨城県防災行政無線電話稼働 消防職員4名採用
昭和61年	4月1日 6月25日	消防相互応援協定をいわき市消防本部及びいわき市消防団と締結する。 北部分署の査察広報車（トヨタ KA67V）を更新する。
昭和62年	2月1日 4月1日 12月19日	7代消防長事務取扱に北茨城市長 松崎 龍夫 就任 4代消防署長に 新保 榮 就任 消防署に消防ポンプ自動車（三菱 P-NKR57E2.4WD）を配置する。
昭和63年	3月24日 4月1日 7月27日	常磐自動車道日立～いわき中央間開通（全線開通） 8代消防長に 菊池 淳一 就任 消防職員6名採用 消防署に日本損害保険協会より火災保険号（水槽車 日野 P-FD172BA）寄贈される。
平成元年	2月16日 4月1日 7月1日 7月14日 9月25日	北部分署に消防ポンプ自動車（いすゞ P-NKS58GN）を配置する。 消防職員4名採用 消防本部に危険物号（ニッサン E-B12）危険物安全協会より寄贈される。 消防本部に指令車（トヨタ L-GS136V）を配置する。 消防本部庁舎増築工事完成
平成2年	4月1日 7月31日	消防職員4名採用 消防署に連絡車（いすゞ V-WFR62FV 改）を配置する。
平成3年	4月1日 10月30日 11月5日	消防職員1名採用 5代消防署長に 渡辺 博 就任 消防本部に査察車（三菱 V-U41V）を配置する。 消防本部に受変電設備設置
平成4年	1月20日 4月1日 11月5日 11月30日	消防署にはしご付消防自動車（いすゞ U-CVR70K）24m級を配置する。 消防職員1名採用 8代消防団長に 松崎 誠次 就任 茨城県知事より優良消防機関表彰を授与される。（消防本部） 消防本部に先導車（トヨタ T-YX76V 改）を配置する。
平成5年	4月1日 11月5日 11月10日 11月26日	消防職員1名採用 消防本部に北星号（ホンダ E-07A）北星会より寄贈される。 消防署に救助工作車（いすゞ U-FRS32FBV）を配置する。 救急車に自動車電話・心電図伝送装置整備する。

平成 6 年	4 月 1 日 7 月 22 日 12 月 6 日	9 代消防長事務取扱に北茨城市長 豊田 稔 就任 6 代消防署長に 新保 榮 就任 消防職員 5 名採用 消防本部に連絡車（ダイハツ E-G203S）を配置する。 消防本部に水防車（トヨタ U-BU67D）を配置する。
平成 7 年	2 月 28 日 3 月 6 日 4 月 1 日 7 月 1 日 12 月 1 日	北部分署の救急自動車（トヨタ TS-R2H133S）を更新する。 10 代消防長事務取扱に北茨城市助役 岡部 良一 就任 消防職員 5 名採用 11 代消防長事務取扱に北茨城市長 村田 省吾 就任 消防相互応援協定をいわき市と締結する。
平成 8 年	3 月 12 日 4 月 1 日	消防署に高規格救急自動車（トヨタ GB-UZH138S）を配置する。 12 代消防長に 渡辺 博 就任 消防職員 3 名採用
平成 9 年	4 月 1 日 11 月 27 日	13 代消防長に 新保 榮 就任 7 代消防署長に 篠原 勝海 就任 北部分署の査察広報車（ホンダ R-EY7）を更新する。
平成 10 年	3 月 6 日 8 月 30 日	消防本部に（財）日本消防協会より指揮広報車（ニッサン E-EU14）寄贈される。 平成 10 年度茨城県・北茨城市総合防災訓練 台風 4 号の接近による大雨及び茨城県災害対策本部設置に伴い中止となる。
平成 11 年	3 月 19 日 10 月 25 日	消防署の化学車（三菱 KC-FK623GY 改）を更新する。 消防本部に防災教室車（財）日本宝くじ協会より寄贈される。
平成 12 年	4 月 1 日	14 代消防長事務取扱に北茨城市長 村田 省吾 就任
平成 13 年	2 月 1 日 4 月 1 日	北部分署の高規格救急自動車（トヨタ GE-VCH38C）を更新する。 消防緊急通信指令装置、富士通ゼネラル（I 型）稼働
平成 14 年	3 月 1 日 4 月 1 日	消防署に災害対応消防ポンプ自動車（CD-I 型）を配置する。 15 代消防長に 鈴木 義則 就任 8 代消防署長に 仲田 寛之 就任 消防職員 2 名採用
平成 15 年	2 月 27 日	北部分署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 I-B 型（三菱 KK-FK61HGY）を配置する。
平成 16 年	2 月 13 日 4 月 1 日	消防署に広報車（トヨタ UA-ACR40W）を配置する。 消防職員 3 名採用
平成 17 年	2 月 2 日 4 月 1 日	消防署の高規格救急自動車（トヨタ UA-ACR40W）を更新する。 16 代消防長に 根本 晴嘉 就任
平成 18 年	3 月 28 日 4 月 1 日	消防署に水槽付消防ポンプ自動車 I-B 型（日野 ADG-GD7JGWA 改）を配置する。 17 代消防長に 仲田 寛之 就任 9 代消防署長に 渡邊 義久 就任

平成 19 年	4 月 1 日	18 代消防長に 青木 久 就任 消防職員 3 名採用
平成 20 年	3 月 6 日 4 月 1 日 10 月 1 日	消防本部の先導車（ニッサン DBF-VY12）を更新する。 10 代消防署長に 芳賀 昭一 就任 9 代消防団長に 飛田 和義 就任 消防職員 2 名採用 事務職員 2 名市役所から消防本部に出向（職員 88 名） 消防団に本部分団（女性）が設置される。
平成 21 年	4 月 1 日 10 月 16 日	19 代消防長に 高星 輝明 就任 11 代消防署長に 沼田 順一 就任 消防署に災害対応特殊救急自動車（トヨタ CBF-TRH226S）を配置する。
平成 22 年	4 月 1 日 8 月 29 日	20 代消防長に 澤田 清 就任 12 代消防署長に 丹 一男 就任 消防職員 4 名採用（職員 83 名） 平成 22 年茨城県・北茨城市総合防災訓練
平成 23 年	3 月 11 日 4 月 1 日 10 月 19 日 11 月 9 日	東日本大震災（北茨城市 死者 5 名・行方不明者 1 名） 消防職員 4 名採用（職員 80 名） 第 20 回全国女性消防操法大会出場（横浜市） 「消防職団員への感謝の集い」（東日本大震災関係）において総務大臣表彰受賞（消防本部・消防団）
平成 24 年	4 月 1 日 9 月 10 日	13 代消防署長に 丸山 保彦 就任 消防職員 6 名採用（職員 81 名） 防災功労者内閣総理大臣表彰受賞（消防本部及び消防団）
平成 25 年	4 月 1 日	14 代消防署長に 佐藤 仁一 就任 消防職員 4 名採用（職員 83 名） 消防署に CAFS 装置付消防ポンプ自動車 CD-I 型（日野 TKG-XZU685M）を配置する。
平成 26 年	4 月 1 日 12 月 11 日	消防職員 3 名採用（職員 82 名） 消防署に救助工作車（日野 SDJ-GX7JGAA 改）を更新する。
平成 27 年	4 月 1 日	21 代消防長に 石山 雄二 就任 消防職員 1 名採用（職員 81 名）

平成 28 年	1 月 8 日 2 月 18 日 2 月 20 日 2 月 23 日 4 月 1 日 10 月 13 日	消防署の高規格救急自動車（トヨタ CBF-TRH226S）を更新する。 消防署に指揮隊車（トヨタ LDF-KDH206K）を配置する。 北茨城市消防本部庁舎竣工式 北茨城市消防本部・消防署（北部分署と統合）が移転する。 通信指令業務を「いばらき消防指令センター」に移行する。 （同時にデジタル無線へ移行） 22 代消防長に 小山 茂 就任 10 代消防団長に 小野 國光 就任 消防職員 3 名採用（職員 80 名） ラピッドカーの運用が開始される。（日立市・高萩市・北茨城市） 消防署の高規格救急自動車（トヨタ CBF-TRH226S）を更新する。
平成 29 年	4 月 1 日	消防職員 4 名採用（職員 82 名）
平成 30 年	4 月 1 日	23 代消防長に 滑川 昇 就任 15 代消防署長に 白井 康男 就任 消防職員 5 名採用（職員 83 名） 消防本部に火災調査車（日産 LDF-VW6E26）を配置
平成 31 年 (令和元年)	4 月 1 日 9 月 26 日	16 代消防署長に 尾形 利勝 就任 消防職員 3 名採用（職員 83 名） 消防署に資機材搬送車（日野）配置
令和 2 年	4 月 1 日	24 代消防長に 多田 幸市 就任 消防職員 2 名採用（職員 80 名）
令和 3 年	3 月 4 日 4 月 1 日	消防署の高規格救急自動車（日産 CBF-CS8E26）を更新 消防職員 2 名採用（職員 78 名）
令和 4 年	4 月 1 日	消防職員 2 名採用（職員 79 名）
令和 5 年	4 月 1 日	消防職員 3 名採用（職員 81 名） 消防署の高規格救急自動車（日産 3BF-CS8E26）を更新
令和 6 年	4 月 1 日	17 代消防署長に 小柳 勇一 就任 消防職員 2 名採用（職員 79 名）
令和 7 年	4 月 1 日	25 代消防長に 神白 伯正 就任 18 代消防署長に 鈴木 正人 就任 消防職員 2 名採用（職員 74 名）
令和 8 年	4 月 1 日	消防職員 2 名採用（職員 76 名）

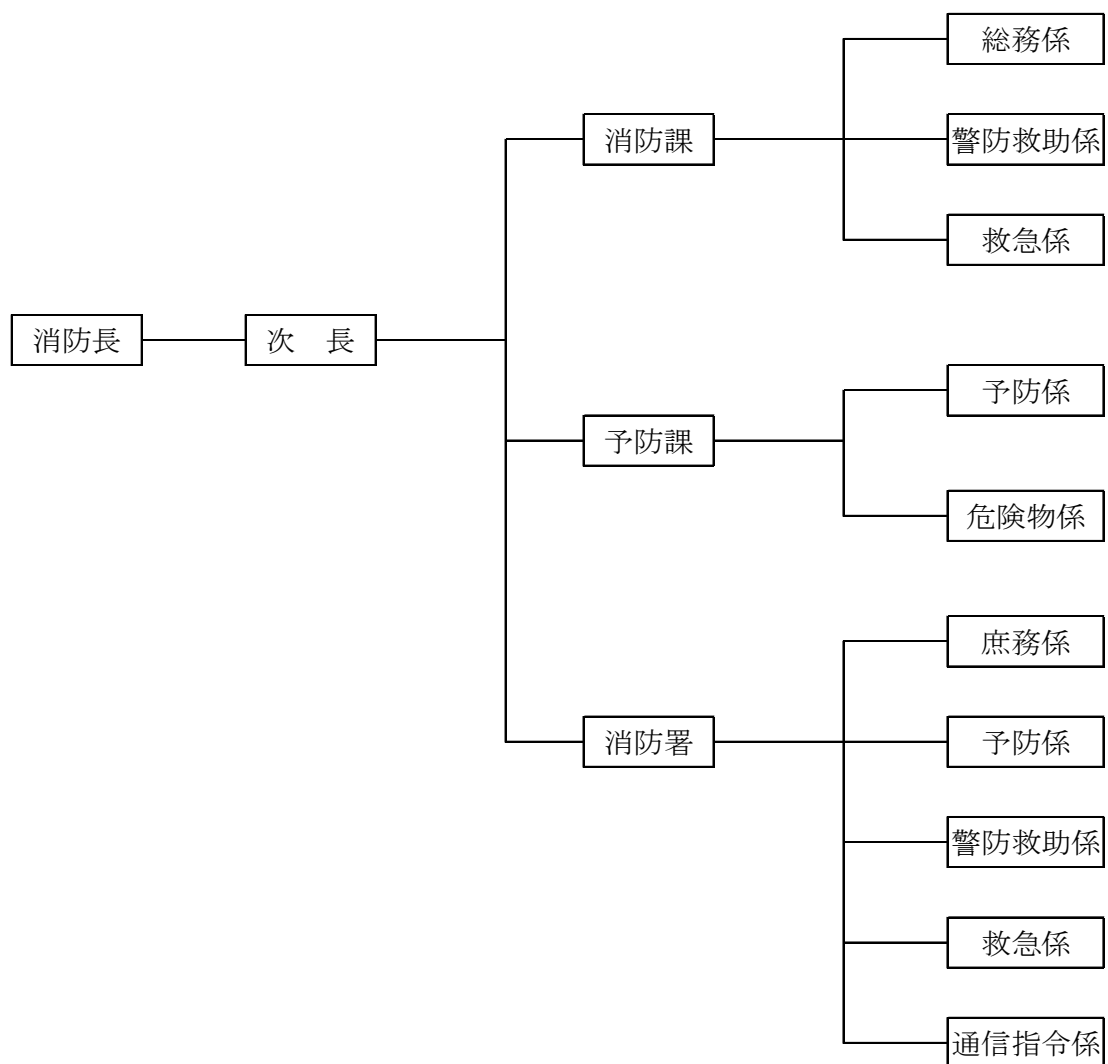
総務

消 防 の 組 織

令和8年4月1日現在

名 称	位 置	管轄区域
北 茨 城 市 消 防 本 部	北茨城市磯原町磯原2496-1	北 茨 城 市 全 域
北 茨 城 市 消 防 署	〃	〃

消防本部・署の機構



事 務 分 掌

〔消防本部〕

課	係	分 掌 事 務
消防課	総務係	(1) 公印の保管に関する事。 (2) 消防関係条例、規則等に関する事。 (3) 人事及び組織に関する事。 (4) 予算の執行に関する事。 (5) 消防職員の給与及び福利厚生に関する事。 (6) 消防職員の人事（採用）に関する事。 (7) 文書の発送、収受及び保管に関する事。 (8) 消防統計に関する事。 (9) 消防関係表彰に関する事。 (10) 消防職員の公務災害補償に関する事。 (11) 消防協会に関する事。 (12) 物品の出納保管に関する事。 (13) 庁舎の維持管理に関する事。 (14) 消防職員の服務及び教養に関する事。 (15) 渉外に関する事。 (16) いばらき共同指令センターに関する事。 (17) その他他の係の主管に属さない事項に関する事。
	警防救助係	(1) 消防車両の整備計画管理に関する事。 (2) 通信指令業務に関する事。 (3) 通信機器の運用及び維持管理に関する事。 (4) 災害に関する情報の収集に関する事。 (5) 県市防災行政無線の運用に関する事。 (6) 消防団に関する事。 (7) 消防計画に関する事。 (8) 消防相互応援に関する事。 (9) 消防水利に関する事。 (10) 消防訓練に関する事。 (11) 救助業務に関する事。 (12) その他警防及び救助業務に関する事。

課	係	分 掌 事 務
消防課	救急係	(1) 救急業務の管理に関する事。 (2) 救急隊員の資格に関する事。 (3) 救急業務の予算計画に関する事。 (4) 救急業務高度化に関する事。 (5) 救急業務の活動計画に関する事。 (6) 救急業務統計に関する事。 (7) 医療機関との連絡調整に関する事。 (8) 救急資機材の整備及び維持管理に関する事。 (9) 救急隊員の教育研修及び訓練計画に関する事。 (10) 予防救急に関する事。
予防課	予防係	(1) 火災予防の指導に関する事。 (2) 防火対象物の査察、指導及び違反処理に関する事。 (3) 建築物の同意事務に関する事。 (4) 火災原因及び損害の調査に関する事。 (5) 火災証明に関する事。 (6) 消防用設備に関する事。 (7) 防火委員会の事務に関する事。 (8) 防火管理に関する事。 (9) 火災及び防火対象物の統計に関する事。 (10) 予防関係各種届出の事務処理に関する事。 (11) その他予防事務に関する事。
	危険物係	(1) 危険物製造所等の許可、認可及び検査に関する事。 (2) 危険物施設の査察及び違反処理に関する事。 (3) 危険物取扱者の保安講習に関する事。 (4) 危険物規制事務に基づく統計に関する事。 (5) 危険物施設の災害事故調査及び報告に関する事。 (6) 液化石油ガス施設の指導に関する事。 (7) 高圧ガス施設の指導に関する事。 (8) 少量危険物、準危険物等の届出処理に関する事。 (9) 核燃料物質等の貯蔵取扱い届出処理に関する事。 (10) 危険物安全協会の事務に関する事。

〔消防署〕

係	分 掌 事 務
庶務係	(1) 公印の管理に関すること。 (2) 消防署の予算計画に関すること。 (3) 職員の配置及び勤務編成に関すること。 (4) 職員の教育訓練に関すること。 (5) 署内設備の維持管理に関すること。 (6) 文書の発送、收受及び管理に関すること。 (7) 消防統計に関すること。 (8) その他各係に属しない事項に関すること。
予防係	(1) 火災調査に関すること。 (2) 火災予防思想の普及宣伝に関すること。 (3) 火災及び防火対象物の統計に関すること。 (4) 予防関係各種届出の事務処理に関すること。 (5) 予防査察に関すること。 (6) その他予防に関すること。
警防救助係	(1) 水火災、地震等の警戒及び防御に関すること。 (2) 消防地水利調査に関すること。 (3) 消防機械器具の維持管理に関すること。 (4) 警防救助調査及び統計に関すること。 (5) その他災害調査に関すること。 (6) 救助活動に関すること。 (7) 消防訓練に関すること。 (8) その他警防救助に関すること。
救急係	(1) 救急活動に関すること。 (2) 救急資機材の維持管理に関すること。 (3) 救急訓練等の計画実施に関すること。 (4) 救急医療機関との連絡調整に関すること。 (5) 救急統計に関すること。 (6) 救急調査に関すること。 (7) 予防救急及び応急手当の普及指導に関すること。 (8) その他救急に関すること。

係	分 掌 事 務
通信指令係	(1) 通信指令業務に関すること。 (2) 消防通信の統制運用技術の研究及び訓練指導に関すること。 (3) 通信機器の維持管理に関すること。 (4) 警防情報及び災害即報に関すること。 (5) 気象情報の伝達及び解除に関すること。 (6) 県市防災行政無線及び各種緊急システム等の運用に関すること。 (7) 消防緊急システム等の運用管理に関すること。 (8) 救急医療情報に関すること。 (9) その他通信指令に関すること

消 防 予 算

1. 市予算と消防予算の年度別比較

(単位:千円)

種別 年度別	市予算額	消防予算額	比率 %
令和4年度	18,040,000	792,068	4.4
令和5年度	19,150,000	873,565	4.6
令和6年度	19,060,000	859,321	4.5
令和7年度	20,110,000	935,209	4.7
令和8年度	19,590,000	878,519	4.5

2. 消防費内訳(令和8年度)

(単位:千円)

常 備 消 防 費	731,218
非 常 備 消 防 費	56,926
消 防 施 設 費	7,857
水 防 費	138
災 害 対 策 費 (市 総 務 課)	82,380
計	878,519

3. 人口及び世帯当りの消防費

(令和8年4月1日現在)

区分 年度別	消防予算	人口	世帯数	負担額	
				市民1人当り	1世帯当り
令和4年度	792,068 千円	40,689 人	16,940 世帯	19,466 円	46,757 円
令和5年度	873,565	40,120	17,044	21,773	51,253
令和6年度	859,321	39,456	17,064	21,779	50,358
令和7年度	935,209	38,722	17,041	24,151	54,879
令和8年度	878,519	38,133	17,059	23,038	51,498

消防本部庁舎概要



所在地 茨城県北茨城市磯原町磯原2496 - 1

竣 工 平成28年2月23日

敷地面積 13,143.82㎡ （うち屋外訓練場 4,000㎡）

棟別	構 造		建築面積	延べ面積
庁舎棟	鉄筋コンクリート造	地上3階	1,138.39㎡	2,852.12㎡
車庫棟	鉄骨造	地上1階	1,013.25㎡	961.60㎡
消防庁舎（合計）			2,151.64㎡	3,813.72㎡
訓練棟	鉄筋コンクリート造	地上5階	77.00㎡	255.52㎡

消防職員の配置状況

(令和8年4月1日現在)

所属 階級	消防本部								消防署			計
	消 防 長	消 防 課	総 務 係	警 防 救 助 係	救 急 係	予 防 課	予 防 係	危 険 物 係	消 防 署	一 部	二 部	
消 防 司 令 長	1											1
消 防 司 令		2	2	2	1	1	1	1	1	8	8	27
消 防 司 令 補				1						6	5	12
消 防 士 長										5	6	11
消 防 副 士 長		1	1				1			4	5	12
消 防 士		2						1		5	5	13
計	1	5	3	3	1	1	2	2	1	28	29	76
	1	5	7			1	4		1	57		

消防職員 1 人当りの人口・世帯数

(令和8年4月1日現在)

区 分	人口・世帯数
消防職員 1 人に対する人口	5 0 2 人
消防職員 1 人に対する世帯数	2 2 4 世帯

消防職員の年齢調

(令和8年4月1日現在)

階級 年齢	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
20才未満						2	2
20才～24才						8	8
25才～29才					10	3	13
30才～34才				9	2		11
35才～39才			7	2			9
40才～44才			4				4
45才～49才		4	1				5
50才～54才		13					13
55才以上	1	10					11
計	1	27	12	11	12	13	76

消防職員の勤続年数調

(令和8年4月1日現在)

階級 年数	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
5年未満					2	9	11
5年～ 9年				1	7	4	12
10年～14年			3	7	3		13
15年～19年			5	3			8
20年～24年		1	4				5
25年～29年							
30年～34年		12					12
35年～39年		13					13
40年以上	1	1					2
計	1	27	12	11	12	13	76

消防職員の教育実施状況

区分		年度	S43年度 ～ H28年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	計
消防 大学 校	幹部科		3										3
	上級幹部科		2										2
	予防科		3				1	1					5
	警防科		4		1								5
	救急科		1						1				2
	救助科		3										3
茨城県立 消防学校	初任 教育	初任科	139	4	5	3	2	2	2	3	2	2	164
	専科 教育	警防科	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	17
		特殊災害科	2		2	2		2		2	2	2	14
		予防査察科	9			1		1		1		1	13
		危険物科			1		1		1		1		4
		火災調査科	21	2	2	2	2	2	2	2	2	2	39
		救急科	34	3	3	3	1	2	2	2	2	2	164
		救助科	37	1	1	1	1	1	1	1	1	1	46
	幹部 教育	初級幹部科											
		中級幹部科											
		上級幹部科											
	特別 教育	新任消防長教育訓練											
		薬剤投与講習会	3										3
		水難救助課程	12		1	1	1	1	1	1	1	1	20
		操法指導者研修会	30	2	2	2			2	2	2	2	44
	処置拡大追加講習		4	5									9
救急 振興財団	新規 養成	救急救命東京研修所	14	1	1	1	1	1	1	2	1		23
		救急救命九州研修所	3										3
	指導救急士養成		1	1		1	1						4
	処置拡大追加講習		2										2

予 防

火 災 統 計

1. 火災発生状況一覧表

No.	月 日	曜 日	出火時刻	場 所	種 別	焼損程度			焼損面積			損害額	出火原因	り災程度			死 傷 者	
						全	半	部 ぼ	床 (㎡)	表 (㎡)	(a)	(千円)		全	半	小		死
1	1/4	土	11:28	中郷町日棚	車両	1						470	その他 (高温物接触)					
2	1/30	木	13:58	磯原町磯原	その他						2.0		不明					
3	2/12	水	11:15	中郷町上桜井	建物			1				123	その他 (ガス炊飯器)					
4	2/18	火	14:00	関南町関本下	その他						1		火入れ (枯草焼却)					
5	3/22	土	18:35	磯原町磯原	その他								その他 (火の粉)					
6	4/11	金	7:30	磯原町磯原	建物			1					電灯・電話線等の 配線					
7	5/11	日	13:00	中郷町汐見ヶ丘	車両							34	排気管					
8	6/2	月	14:50	華川町下相田	建物			1				1	その他 (バーナー)					
9	7/7	月	16:10	関南町仁井田	車両							170	その他 (火の付いた布)					
10	7/8	火	3:00	中郷町上桜井	建物			1				261	ガスこんろ					
11	7/21	月	16:43	磯原町磯原	建物			1				5	その他 (蛍光灯)					
12	9/21	日	16:55	中郷町上桜井	その他					3.0			たばこ					
13	9/23	火	11:53	大津町北町	その他								その他 (アルコールストーブ)				1	
14	11/7	金	11:20	磯原町磯原	その他					15.0			その他 (グラインダーの火花)					
15	11/7	金	13:10	磯原町磯原	その他					3			電灯・電話線等の 配線					
16	11/26	水	15:10	華川町花園	その他					40			たばこ					
合 計						1	0	0	5	0	61	3	1,064		0	0	0	1

2. 火災種別の出火原因

区分	たばこ	こんろ	かまど	風呂かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話等の配線	内燃機関	配線器具	火遊び	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯 火	衝突の火花	取 灰	火入れ	放 火	放火の疑い	その他	不明・調査中	合計
建物		1												1													3		5
林野																													
車両											1																2		3
船舶																													
航空機																													
その他	2													1										1			3	1	8
合計	2	1									1			2										1			8	1	16

3. 火災月別発生状況

月 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物		1		1		1	2						5
林野													
車両	1				1		1						3
船舶													
航空機													
その他	1	1	1						2		3		8
合計	2	2	1	1	1	1	3		2		3		16

4. 過去5年間の火災発生状況

区 分	出火件数						爆 発 件 数	焼 損 棟 数	焼損面積		死傷者		損 害 額 (千円)
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他			建物 (㎡)	林野 (a)	死 者	負 傷 者	
令和3年	13	3	3	1		6		3	25	62		1	551
令和4年	21	12				9		14	378		1	3	24,857
令和5年	19	11		2		6		18	660	6	1		33,585
令和6年	13	3	1			9		1	149				5,586
令和7年	16	5		3		8		5	61			1	1,064
合 計	82	34	4	6		38		41	1,273	68	2	5	65,643

防火管理者講習会修了者の状況

年 度	合 計	R元以前	R2	R3	R4	R5	R6	R7
甲種修了者	2,402	2,118	34	64	48	45	47	46

建 築 同 意

1. 建築同意処理状況

月別 \ 区分	合 計	新 築	増 築	改 築	移 転	修 善	用途変更
合 計	22	16	5			1	
1							
2	4	3	1				
3							
4							
5							
6	3	2	1				
7	1	1					
8	5	3	1			1	
9	1	1					
10	3	2	1				
11	1	1					
12	4	3	1				

2. 年別同意処理状況

種別 \ 年別	合 計	R2	R3	R4	R5	R6	R7
合 計	235	47	28	43	50	39	28
同意件数	209	39	26	41	44	37	22
通知書類	26	8	2	2	6	2	6

防 火 対 象 物 の 現 況

政令項目別			防火対象物数	甲 種 防火 対象物	乙 種 防火 対象物	防火管理者選任等の状況		
						選任義務	選任届出済	選任率
						対象物件	対象物件	(%)
総 数			1020	292	56	348	338	97.1
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	1	1		1	1	100.0
	ロ	公会堂・集会場	37	19	13	32	32	100.0
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等						
	ロ	遊技場・ダンスホール	1	1		1	1	100.0
	ハ	風俗店						
	ニ	カラオケボックス	2	2		2	2	100.0
3	イ	待合・料理店	1	1		1	1	100.0
	ロ	飲食店	20	3	16	19	18	94.7
4		百貨店・マーケット	77	47	6	53	52	98.1
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	45	31	6	37	37	100.0
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	113	18		18	14	77.8
6	イ	病院・診療所等	14	10	1	11	11	100.0
	ロ	老人短期入所施設等、特別養護老人ホーム	23	23		23	23	100.0
	ハ	老人デイサービスセンター等、保育所	18	7	1	8	8	100.0
	ニ	幼稚園・盲・特別支援学校	9	5		5	5	100.0
7		小学校・中学校・高等学校等	15	15		15	15	100.0
8		図書館・博物館・美術館	5	5		5	5	100.0
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1		1	1		
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	3	1	2	3	3	100.0
10		車両の停車場・船舶・航空機の発着場	3					
11		神社・寺院・教会等	16	3	6	9	9	100.0
12	イ	工場・作業場	250	44		44	43	97.7
	ロ	映画テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場	7					
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫						
14		倉庫	177	2		2	2	100.0
15		前各項に該当しない事業場	136	22	3	25	24	96.0
16	イ	複合用途防火対象物(特定)	38	29	1	30	29	96.7
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	4	3		3	3	100.0
16の2		地下街						
16の3		準地下街						
17		重要文化財・重要民俗資料等の建造物	4					
18		延長50m以上のアーケード						
19		市町村長の指定する山林						
20		自治省令で定める舟車						

消 防 用 設 備 等 の 届 出 状 況

設 備 別 区 分	合 計	着 工	設 置
合 計	143	32	115
消火設備（小計）	19	5	18
消 火 器	13		13
屋 内 消 火 栓 設 備			
ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	2	1	1
泡 消 火 設 備	2	1	1
不 活 性 ガ ス 消 火 設 備			
粉 末 消 火 設 備	2	1	1
屋 外 消 火 栓 設 備		2	2
パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備			
動 力 消 防 ポ ン プ 設 備			
連 結 送 水 管			
警報設備（小計）	96	27	69
自 動 火 災 報 知 設 備	91	27	64
ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備			
消防機関へ通報する火災報知設備			
非 常 警 報 設 備	5		5
避難設備（小計）	28		28
避 難 器 具	1		1
誘 導 灯 ・ 誘 導 標 識	27		27

各 種 届 出 等 の 状 況

種別 \ 月	合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合 計	823	64	57	57	80	75	56	46	54	79	102	63	90
圧縮アセチレンガス等	9		1	2				1	1	2	1	1	
防火管理者選任・解任届出	67		4	3	9	6	3	3	4	11	12	5	7
消 防 計 画 の 届 出	89	1	5	7	16	8	4	2	5	13	15	5	8
防火対象物使用開始届出	13	1	3	3		3					1	1	1
消防用設備等点検報告	404	34	31	29	41	36	30	25	27	30	50	31	40
炉・かまど・ボイラー・ 給湯・湯沸設備・乾燥設備・ 火花を発生する設備設置	6		2		2		1		1				
変電・発電・蓄電池設備設置	15		2	3	1	4			1	2		2	
ネオン管灯設備設置													
水素ガスを充填する気球の設置													
火災とまぎらわしい煙又は火炎 を発生するおそれのある行為	52	19	2	1	2	1	4			2	5	1	15
煙火打ち上げ・仕掛け	28		1	2	2	4	3	1	2	5	4	1	3
催 し 物 開 催													
水 道 断 水 ・ 減 水	1	1											
道 路 工 事	124	8	5	5	6	13	9	14	12	10	11	15	16
少量危険物 貯蔵・取扱	6		1		1		1			2	1		
変 更													
廃 止	2			1							1		
指定可燃物 貯蔵・取扱	7			1			1		1	2	1	1	
変 更													
廃 止													
毒 物 ・ 劇 物 の 届 出													

防 火 指 導

項 目		指 導 回 数	対 象 人 員
消 火・通 報・避 難 訓 練	旅 館 ・ ホ テ ル	13	104
	幼 稚 園 ・ 保 育 園	24	2,772
	福 祉 施 設	70	3,195
	学 校	9	1,351
	病 院	5	110
	店 舗	72	669
	工 場	42	7,753
	そ の 他	53	825
	小 計	288	16,779
防 災 映 画		9	861
火 災 予 防 ポ ス タ ー		15	95
消 防 自 動 車 試 乗 会		8	355
小 計		32	1,311
合 計		320	18,090

※火災予防ポスターは小・中学校数、及びポスターの提出枚数



類別・数量別危険物施設数

(令和8年4月1日現在)

製造所等の別 区 分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					危険物事業所数
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タンク 貯蔵所	屋 内 タンク 貯蔵所	地下 タンク 貯蔵所	簡易 タンク 貯蔵所	移動 タンク 貯蔵所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
合 計	441	27	318	96	153		36		24	9	96	32			64	102
類 別 (単 独) 第 1 類	1		1	1												
第 2 類	5		3	3							2					2
第 3 類	1		1	1												
第 4 類	417	23	303	82	153		36		24	8	91	32				59
第 5 類	3		3	3												
第 6 類																
(混 在)	14	4	7	6						1	3					3
数 量 別 5 倍 以 下	97	1	71	22	13		19		17		25	3				22
5倍を越え～10倍以下	73	5	51	23	21		6		1		17	2				15
10 ～ 50	133	4	106	14	68		9		6	9	23	7				16
50 ～ 100	69	11	47	12	34		1				11	4				7
100 ～ 150	27	2	18	9	9						7	6				1
150 ～ 200	10	1	8	5	3						1	1				
200 ～ 1000	28	3	13	7	5		1				12	9				3
1000 ～ 5000	3		3	3												
危険物保安監督者 選 任 義 務 数	348	27	241	83	153		2			3	80	32				48

容量別屋外タンク貯蔵所数

(令和8年4月1日現在)

容量別 \ 類別	合 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
合 計	153				153		
10KL未満	9				9		
10KL～50KL未満	96				96		
50KL～100KL未満	32				32		
100KL～200KL未満	9				9		
200KL～300KL未満	5				5		
300KL～500KL未満	2				2		

危険物施設の立入検査

(令和7年度)

製造所等の別 区 分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
施 設 数	440	27	314	92	152		37		24	9	99	32			67
検 査 回 数	46		29		3		1		24	1	17	16			1

危険物の許可等申請・届出処理状況

(令和7年度)

製造所等の別 区 分		合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
合 計		190	70	35	10	20		5				85	12			73
許可申請	設 置	7		6	3	3						1				1
	変 更	56	22	8	1	5		2				26	3			23
完成検査 申 請	設 置	6	1	4	2	2						1				1
	変 更	57	23	8	3	4		1				26	3			23
保 安 検 査 申 請																
仮 使 用 承 認 申 請		32	15	2		2						15	3			12
譲 渡 引 渡 届																
廃 止 届		5	1	1				1				3				3
軽 微 変 更 届		27	8	6	1	4		1				13	3			10

区 分		
仮 貯 蔵 承 認 申 請		1
予防規程 認可申請	制 定	
	変 更	3
合 計		4

完成検査前検査状況

(令和7年度)

区分	月別	合 計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
水 張		0												
水 圧		0												

町別危険物施設・事業所数

(令和8年4月1日現在)

製造所等の別 区分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				事 業 所 数
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
合 計	457	28	333	99	160		38		27	9	96	32		64	102
磯 原 町	203	17	147	33	96		14		1	3	39	10		29	34
中 郷 町	146	9	109	38	41		12		14	4	28	11		17	38
華 川 町	43	2	34	18	10		6				7			7	7
大 津 町	20		14	2	2		1		9		6	4		2	7
関 南 町	16		9	3	1		3		1	1	7	4		3	7
関 本 町	29		20	5	10		2		2	1	9	3		6	9
平 潟 町															

通信

119番通報等受信内訳

	消防指令センター受信件数
	自己本部受信件数

内 容	火 災	救 急	救 助	その他 災 害	同 報	間違い	い たら ず	試 験	通 報 訓 練	その他	病 院 問 合 せ	災 害 問 合 せ	他本部 転 送	転 送	小 計	合 計
1月	1	236	2	4	10	10	0	9	1	8	9	0	2	0	292	315
	0	7	0	0	0	0	0	0	3	0	13	0	0	0	23	
2月	3	148	2	4	10	5	2	2	1	1	3	0	1	0	182	191
	0	3	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	0	0	9	
3月	2	203	2	1	15	10	1	4	2	7	3	0	2	0	252	270
	0	8	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	0	18	
4月	1	158	2	3	11	12	0	12	7	5	4	0	3	0	218	234
	1	5	0	0	0	0	0	0	8	0	2	0	0	0	16	
5月	1	167	1	3	9	11	0	21	3	12	3	0	2	0	233	240
	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	3	0	0	0	7	
6月	0	144	3	2	3	4	0	4	1	5	0	0	2	0	168	186
	0	2	0	0	0	0	0	0	5	0	11	0	0	0	18	
7月	3	193	5	5	12	22	0	9	2	6	6	0	2	0	265	272
	0	1	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	7	
8月	0	156	3	7	15	18	0	5	1	7	6	0	3	0	221	236
	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	9	0	0	0	15	
9月	3	154	2	9	45	5	2	4	1	9	4	0	2	0	240	261
	0	4	0	0	0	0	0	0	16	0	1	0	0	0	21	
10月	1	164	1	3	8	11	2	10	5	7	3	0	7	0	222	243
	0	7	0	0	0	0	0	0	8	0	6	0	0	0	21	
11月	2	174	2	0	10	5	0	12	3	7	4	0	3	0	222	231
	0	2	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	9	
12月	0	193	3	0	7	9	0	4	1	7	0	0	5	0	229	250
	0	1	1	0	0	0	0	0	6	0	13	0	0	0	21	
小 計	17	2090	28	41	155	122	7	96	28	81	45	0	34	0	2744	2929
	1	41	1	0	0	0	0	0	78	0	64	0	0	0	185	

消防指令センター119番専用電話

- ・ 固定電話
- ・ 携帯電話

無線設備

基地局

無線局		区分		出力
マウントあかね基地局	1	活動波	消防波(北茨1消)	6.5W
			救急波(北茨2救)	6.5W
		主運用波	主運用波 5	10W
		統制波	統制波 1 ~ 3	10W

陸上移動局

区分		出力	配置		
			消防本部	消防署	消防団
卓上固定型移動局無線機	1	5W	1		
可搬型移動局無線機	1	5W		1	
車載無線機	17	5W	3	14	
携帯無線機	25	2W	5	20	

署活動無線機	40	1W	10	30	
--------	----	----	----	----	--

簡易デジタル無線機	80	5W	5		75
-----------	----	----	---	--	----

緊急通報システム受信状況

区分 月	契約者数	受信総数	緊 急					相 談	誤 報	試 験
			消防車 出動	P A出動	救急要請	協力員等	警察連絡			
1	163	102	0	0	2 (1)	0	0	0	2	98
2	162	127	0	0	1 (1)	0	0	0	1	125
3	162	17	0	0	1 (1)	0	0	0	0	16
4	158	1	0	0	1 (1)	0	0	0	0	0
5	156	1	0	0	0 (0)	0	0	0	1	0
6	160	3	0	0	1 (1)	0	0	0	2	0
7	157	3	1	1	1 (1)	0	0	0	0	0
8	155	1	0	0	0 (0)	0	0	0	1	0
9	154	0	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0
10	145	0	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0
11	143	0	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0
12	145	0	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0
合計		255	1	1	7 (6)	0	0	0	7	239

救急要請欄の（ ）書きは搬送人員
PA出動とは消防車と救急車の同時出動

※R7. 4. 1より外部委託となり段階的に業務移行。R7. 10. 1 移行完了（次年より掲載なし）

氣象

(1) 気象状況

近年、世界的にも異常気象等により多大な被害を受けている。本市は年間を通じ気候は海洋の影響で温暖であるが、局地的な大雨及び台風時山間部に多量の降雨で災害になりやすい地形でもあり常時気象観測を行い、気象状況を把握し被害の軽減に努めた。

種 別 月	最 高 気 温 (℃)	最 低 気 温 (℃)	平 均 気 温 (℃)	平 均 湿 度 (%)	平 均 風 速 (m/s)	最 大 風 速 (m/s)	降 雨 量 (mm)	最 大 降 雨 量 1 日 (mm)
1	13.6	-1.6	5.4	59.5	2.0	17.0	27.5	14.5
2	15.1	-3.1	4.5	48.7	2.4	24.5	0.0	0.0
3	22.9	-2.0	8.7	62.0	2.2	20.5	138.5	38.5
4	21.4	2.8	12.4	73.1	2.0	15.5	129.5	29.5
5	24.8	8.4	16.0	80.2	1.8	7.0	237.5	63.5
6	29.1	10.2	21.0	85.5	1.6	7.6	81.5	16.5
7	30.7	17.8	24.6	87.5	1.9	6.9	64.0	32.0
8	34.6	20.8	26.1	85.2	1.3	5.9	87.0	44.0
9	31.9	16.5	23.9	82.4	1.5	5.9	72.0	39.0
10	27.0	8.8	17.1	77.9	1.6	5.5	178.0	72.0
11	21.8	2.9	12.0	63.0	1.6	8.2	25.5	18.5
12	18.0	-2.6	7.8	61.6	2.0	11.3	84.5	33.0
	最高気温 34.6	最低気温 -3.1	平均気温 15.0	平均湿度 72.2	平均風速 1.8	最大風速 24.5	降雨量 1125.5	1日最大 降雨量 72.0

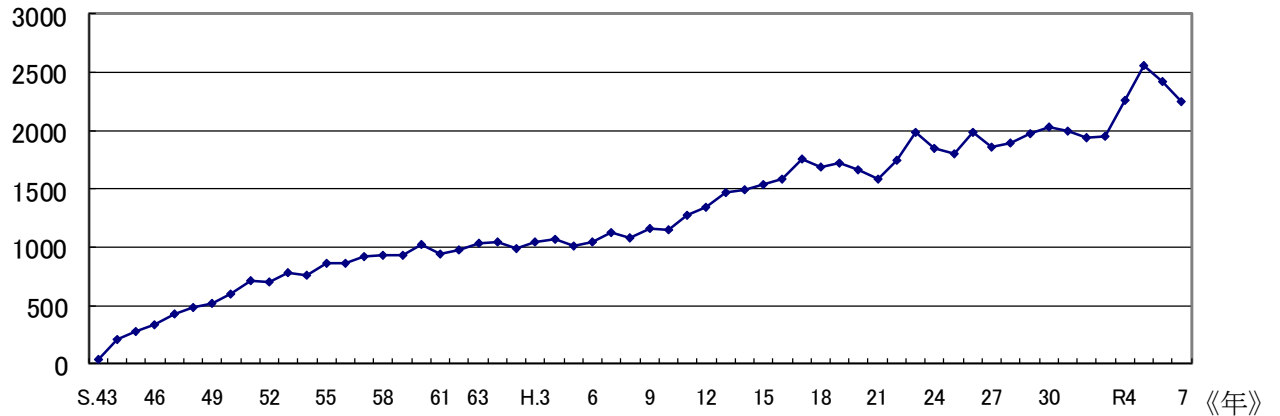
(2) 月別気象注意報及び警報発令状況

月 発令状況		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
警 報	暴 風	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	大 雨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	洪 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	波 浪	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3
	大 雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	暴 風 雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高 潮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
注 意 報	強 風	6	7	11	4	5	2	3	2	3	6	4	6	59
	波 浪	9	8	20	4	6	3	4	2	14	9	5	6	90
	高 潮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大 雨	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	0	0	6
	洪 水	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3
	大 雪	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	雷	8	6	6	10	6	9	17	18	16	5	4	5	110
	乾 燥	3	1	4	2	0	0	0	0	0	0	0	1	11
	濃 霧	0	0	9	10	10	11	11	19	12	6	7	7	102
	霜	0	0	0	8	0	0	0	0	0	3	21	0	32
	低 温	16	18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	41
	着 雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	風 雪	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	火 災 気 象 通 報	19	16	26	28	7	33	3	39	30	31	8	13	253
大雨に関する情報		0	0	1	0	9	11	29	23	18	4	0	0	95
大雪に関する情報		4	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
地震・津波に関する情報		3	7	4	17	3	20	91	24	4	7	0	5	185
台風に関する情報		0	0	0	0	0	0	5	5	8	0	0	0	18
合 計		70	63	97	83	46	90	168	135	106	73	49	48	1028



北茨城市における救急出場件数の推移

《出場件数》



過去5年間の出場件数・搬送人員状況

年	出場件数 (件)	前年増減率 (%)	搬送人員 (人)	前年増減率 (%)
令和3年	1,950	15 (0.8)	1,836	61 (3.4)
令和4年	2,259	309 (15.8)	2,116	280 (15.3)
令和5年	2,554	295 (13.1)	2,386	270 (12.8)
令和6年	2,419	-135 (-5.3)	2,286	-100 (-4.2)
令和7年	2,248	-171 (-7.1)	2,063	-223 (-9.8)

救急隊配置状況

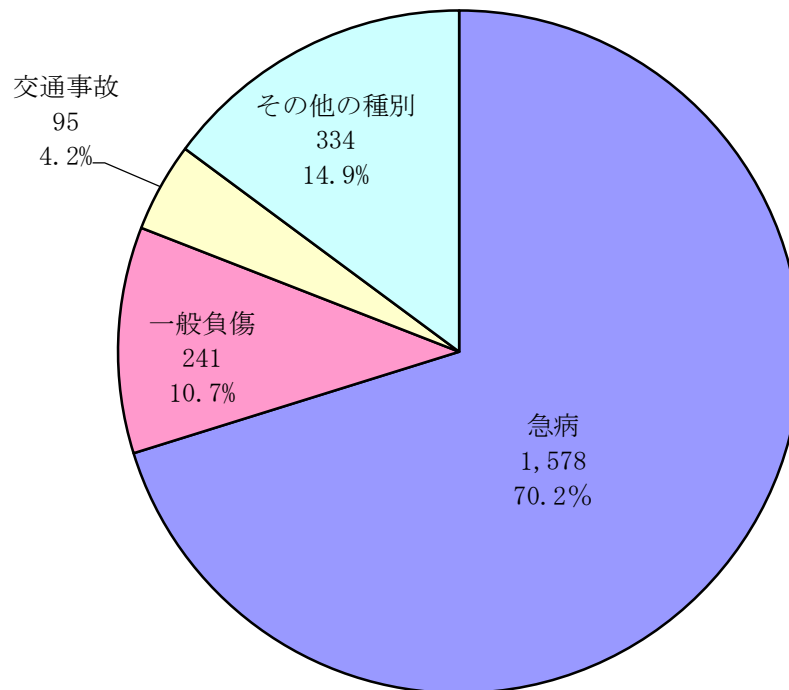
	消 防 署
管轄	市内全域 (磯原町・中郷町・華川町・関南町・大津町・平潟町・関本町) 常磐自動車道 (上り 北茨城 IC～高萩 IC・下り 北茨城 IC～勿来 IC)
管轄人口	38,722 人 (R7. 4. 1 現在)
救急隊数	4 隊 (内 2 隊はポンプ隊・救助隊が兼務)
救急隊員数	50 名 (内 救急救命士 17 名)
救急車台数	4 台 (高規格)
出場件数	2,248 件 (内 市外 16 件)
現着平均	10 分 21 秒
病院収容平均	50 分 11 秒

救急出場状況

*下段は搬送人員

出 場 件 数	救 急 事 故 種 別													
	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
											転	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
2,248	9	0	9	95	24	9	241	7	25	1,578	237	0	0	14
2,063	3	0	3	89	24	9	231	5	19	1,445	235	0	0	0

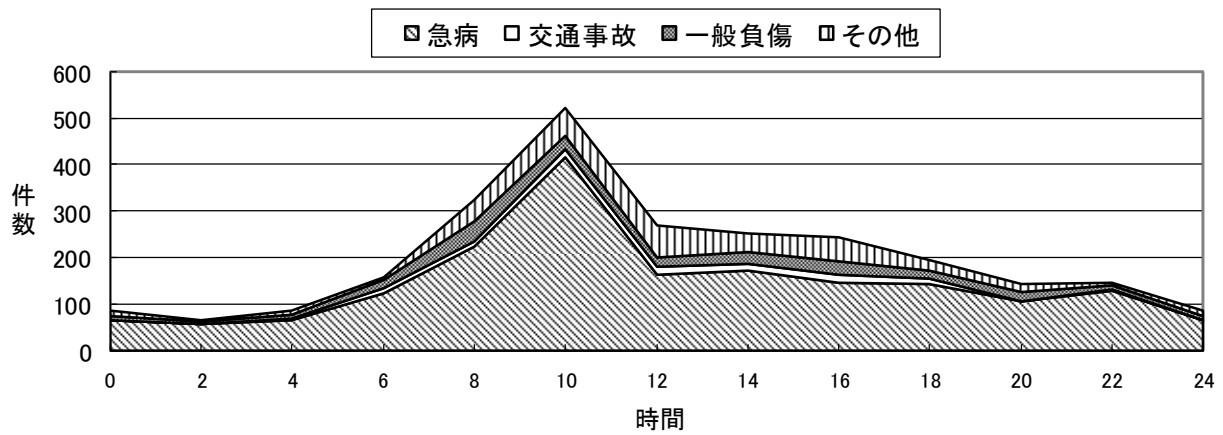
事故種別出場状況



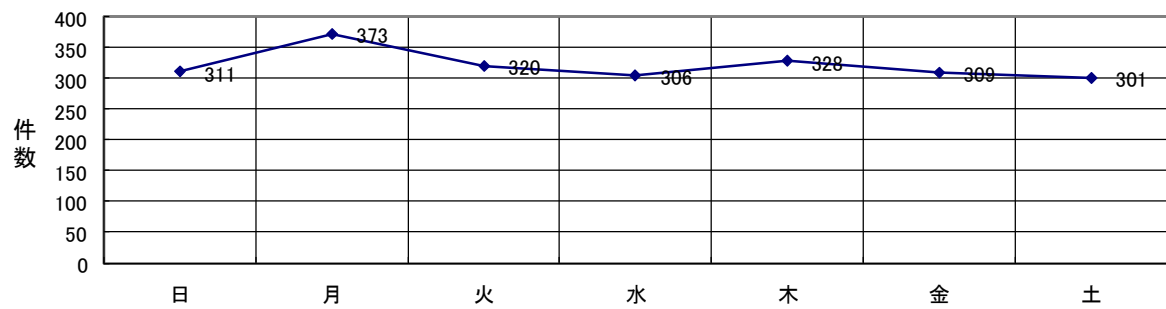
月別出場件数・搬送人員状況

種 別 月 別		計	救 急 事 故 種 別													
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1	出場件数	251				7	2		23	1	1	198	18			1
	搬送人員	234				6	2		23	2	1	183	17			0
2	出場件数	159	1			8	2		13		1	113	20			1
	搬送人員	149	0			8	2		13		1	105	20			0
3	出場件数	217				6	3	1	29		3	151	23			1
	搬送人員	198				7	3	1	26		2	136	23			0
4	出場件数	170				16		2	20	2	1	104	24			1
	搬送人員	161				17		2	20	2	0	96	24			0
5	出場件数	171	1			7	3	2	22	2	2	108	24			0
	搬送人員	159	1			7	3	2	21	0	1	100	24			0
6	出場件数	154			2	3	3	1	13		2	108	21			1
	搬送人員	144			2	3	3	1	13		2	99	21			0
7	出場件数	210	3		4	5	2		15		2	153	23			3
	搬送人員	189	1		0	5	2		13		2	143	23			0
8	出場件数	173				13		1	13		5	127	12			2
	搬送人員	154				9		1	12		4	116	12			0
9	出場件数	173	2			10	3		14		2	123	17			2
	搬送人員	160	1			11	3		14		2	112	17			0
10	出場件数	178	1		2	6			26		3	115	23			2
	搬送人員	160	0		1	4			25		3	105	22			0
11	出場件数	184				6	3	2	28	1		127	17			
	搬送人員	167				5	3	2	26	1		113	17			
12	出場件数	208	1		1	8	3		25	1	3	151	15			
	搬送人員	188	0		0	7	3		25	0	1	137	15			
計	出場件数	2,248	9		9	95	24	9	241	7	25	1,578	237			14
	搬送人員	2,063	3		3	89	24	9	231	5	19	1,445	235			0

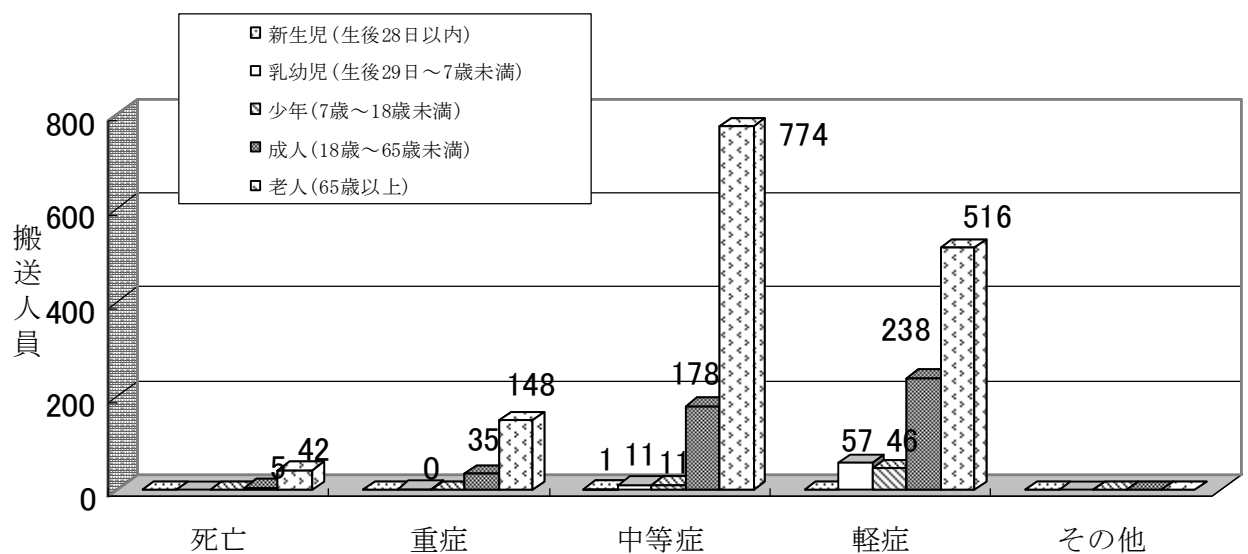
時間別出場件数状況



曜日別出場件数



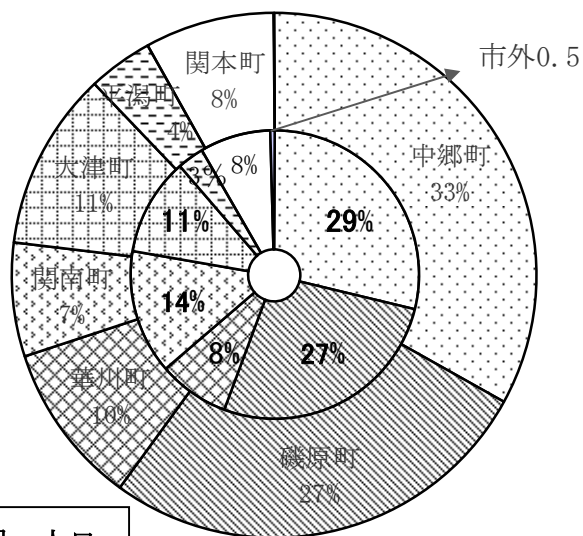
年齢別・傷病程度別搬送状況



町別人口及び出場比率

町名	出場件数	人口
中郷町	621	12,607
磯原町	629	10,654
華川町	198	3,602
関南町	310	2,681
大津町	230	4,455
平潟町	74	1,663
関本町	170	3,060
市 外	16	

(人口は令和7年4月1日現在)



外円：人口
内円：件数

医療機関別搬送人員

医 療 機 関 名	所在市町村	搬送人員			
		休日	夜間	平日	合計
北茨城市民病院	北茨城市	139	353	634	1,126
日製日立総合病院	日立市	73	167	240	480
県北医療センター高萩協同病院	高萩市	34	37	131	202
聖麗メモリアル病院	日立市	7	10	32	49
常磐病院	いわき市	0	5	30	35
呉羽総合病院	いわき市	3	7	23	33
いわき市医療センター	いわき市	2	8	21	31
瀧病院	北茨城市	1	1	28	30
福島労災病院	いわき市	0	5	8	13
ひたちなか総合病院	ひたちなか市	1	1	7	9
嶋崎病院	日立市	2	2	5	9
水戸医療センター	水戸市	2	1	5	8
水戸済生会総合病院	水戸市	0	0	6	6
その他の県内医療機関		1	3	16	20
その他の県外医療機関		0	1	11	12
ラピッドカーによる搬送 (上記内数)		10	10	28	48
ドクターヘリによる搬送 (上記内数)		2	0	7	9
合 計		265	601	1,197	2,063

心肺蘇生処置実施状況

☆蘇生率（救急隊の処置により心拍再開した者の数）…11.6%

☆バイスタンダーによる応急処置実施率……… 65.6%

全てのCPR（心肺蘇生）対象者数……………	69人
蘇生者（医療機関搬入前心拍再開者数）……………	8人
7日後の生存者数……………	2人
1ヵ月後の生存者数……………	2人
社会復帰者数……………	2人

救急救命士稼働状況

救急救命士稼働日数	365日	全体の100%（内 救急出場無日数2日間）
救急救命士出場件数	2,213件	全体の98.4%
特定行為処置件数	292件	器具を使用した気道確保……………49件 静脈路確保……………99件 （内訳 ブドウ糖投与・9 心停止前・32 心停止後・58） 薬剤投与……………59件 血糖値測定……………71件 ブドウ糖投与……………9件 除細動……………5件

普通救命講習対象者別実施状況

区分	回数・人数	消防団	官公庁	事業所	一般	学校	合計	備考
普通救命講習Ⅰ	回数	1回	4回	14回	4回	3回	26回	再講習96名を含む
	対象人員	20人	30人	136人	59人	18人	263人	
普通救命講習Ⅱ	回数	0回	3回	4回	0回	2回	9回	再講習17名を含む
	対象人員	0人	53人	55人	0人	6人	114人	
普通救命講習Ⅲ	回数	0回	0回	3回	0回	0回	3回	再講習15名を含む
	対象人員	0人	0人	21人	0人	0人	21人	
その他	回数	1回	0回	3回	1回	8回	13回	
	対象人員	12人	0人	96人	16人	289人	413人	

市民による応急手当実施状況

応急処置内容	心肺蘇生	止血・保温・その他	合計
応急処置件数	46件	0	46件

救助出場・活動件数・救助人員

種 別 件数・人員	火 災	災 害	交 通	水 難	風 水	機 械	建 物	ガ ス ・ 酸 欠	爆 発	そ の 他	計
	建 物	建 物 以 外	事 故	事 故	害 等	事 故	等				
出 動 件 数			15	7		2	11			2	37
出 動 人 員			204	92		22	97			20	435
活 動 件 数			8	5		1	9			1	24
活 動 人 員			84	52		6	65			14	221
救 助 人 員			10	6		1	9			1	27

救助出場状況

番号	月 日	覚 知 時 間	発 生 場 所	出 動 人 員	活 動 人 員	救 助 人 員	事 故 種 別	活 動 状 況
1	1 / 1	9:20	磯原町	13	0	0	交通事故	不従事
2	1 / 13	16:40	中郷町	9	0	0	建 物 等	不従事
3	1 / 17	12:31	華川町	13	0	0	機械事故	不従事
4	2 / 13	18:16	中郷町	10	10	1	建 物 等	従事
5	2 / 20	8:00	中郷町	13	0	0	交通事故	不従事
6	3 / 10	10:55	磯原町	9	9	1	建 物 等	従事
7	3 / 24	10:26	関本町	13	7	1	交通事故	従事
8	3 / 28	16:45	中郷町	9	6	1	機械事故	従事
9	4 / 11	7:56	中郷町	13	0	0	交通事故	不従事
10	4 / 17	15:35	関南町	9	4	1	建 物 等	従事
11	4 / 21	12:53	福島県	13	0	0	交通事故	不従事
12	5 / 3	21:16	磯原町	9	4	1	建 物 等	従事
13	5 / 20	1:43	中郷町	13	11	1	交通事故	従事
14	6 / 2	21:06	関南町	13	6	1	水難事故	従事
15	6 / 13	12:47	関本町	13	0	0	交通事故	不従事
16	6 / 17	16:45	中郷町	7	7	1	建 物 等	従事

番号	月 日	覚知 時間	発 生 場 所	出動 人員	活動 人員	救助 人員	事故種別	活動状況
17	6 / 22	4:42	関南町	14	14	1	水難事故	従事
18	7 / 7	9:12	中郷町	9	9	1	建 物 等	従事
19	7 / 12	10:44	大津町	13	8	1	水難事故	従事
20	7 / 13	12:31	磯原町	13	8	1	水難事故	従事
21	7 / 20	18:38	大津町	8	8	1	建 物 等	従事
22	7 / 31	23:44	平潟町	16	16	2	水難事故	従事
23	8 / 2	5:03	華川町	13	0	0	交通事故	不従事
24	8 / 5	15:25	中郷町	13	9	1	交通事故	従事
25	8 / 9	13:57	磯原町	13	11	3	交通事故	従事
26	9 / 17	10:53	磯原町	13	13	1	交通事故	従事
27	9 / 19	22:50	関南町	13	9	1	交通事故	従事
28	9 / 24	19:51	磯原町	9	0	0	建 物 等	従事
29	10 / 23	19:30	関南町	10	0	0	水難事故	不従事
30	11 / 17	11:16	関本町	11	5	1	そ の 他	従事
31	11 / 23	9:35	関本町	9	9	0	そ の 他	不従事
32	12 / 8	11:15	平潟町	9	7	1	建 物 等	従事
33	12 / 8	12:03	関本町	22	13	1	交通事故	従事
34	12 / 11	17:58	関南町	13	0	0	水難事故	不従事
35	12 / 17	16:26	大津町	13	11	1	交通事故	従事
36	12 / 21	4:26	関南町	13	0	0	交通事故	不従事
37	12 / 23	9:52	関南町	9	7	1	建 物 等	従事



車 両 現 況

(令和8年4月1日現在)

所 属		用途	登録番号	社名												登録年月日	備 考	
					型 式	年式	全長 (m)	全巾 (m)	全高 (m)	定員	総重量 (kg)	総排気量 又は 定格出力 (kw)	社名	級別	製造年			
消 防 本 部	1	防 災 教 室 車	水 戸 800 さ 1336	マツダ	KG-SK54T	H11	4.52	1.73	2.47	3	2,595	2.49				H11.10.25	44号車	
	2	先 導 車	水 戸 800 す 5457	ニッサン	DBF-VY12	H20	4.39	1.69	1.70	5	1,760	1.49				H20. 2.29	52号車	石油備蓄対策補助
	3	危 険 物 指 導 車	水 戸 501 ひ 3012	トヨタ	DBA-NZE141G	H21	4.42	1.69	1.49	5	1,475	1.49				H21. 6. 9		危険物安全協議会より寄贈
	4	本 部 分 団 車	水 戸 800 す 6988	ニッサン	DBA-Y12	H22	4.41	1.69	1.69	5	1,486	1.49				H22. 1.13		石油備蓄対策補助
	5	連 絡 車	水 戸 532 り 119	トヨタ	DBA-KGC30	H24	3.64	1.66	1.53	5	1,185	0.99				H24.11. 9		トヨタカローラより寄贈
	6	北 星 号	水 戸 580 ほ 4051	ダイハツ	DBA-L375S	H25	3.39	1.47	1.75	4	1,140	0.65				H25. 1.22		北星会より寄贈
	7	防 災 活 動 車	水 戸 880 あ 1254	ニッサン	HBD-DR17V	H28	3.39	1.47	1.94	4	1,410	0.65				H28.12.12		全国消防協会より寄贈(28年度)
	8	本 部 車	水 戸 501 ふ 8094	ホンダ	HBD-DR17V	H21	3.39	1.47	1.94	4	1,410	0.65				H21.12.25		H30.9.1市役所より所管代え
	9	火 災 調 査 車	水 戸 831 み 119	ニッサン	HBD-DR17V	H28	3.39	1.47	1.94	4	1,410	0.65				H31.1.28	59号車(4WD)	石油備蓄対策補助
消 防 署	10	化 学 車	水 戸 88 さ 2747	三 菱	KC-FK629GY改	H11	6.74	2.26	2.70	6	8,280	8.20	日機	A-2	H 11	H11. 3.17	42号車	
	11	消 防 車	水 戸 800 さ 7597	三 菱	KK-FG53ED	H14	5.83	1.88	2.75	6	5,980	5.24	日機	A-2	H 14	H14. 2.25	46号車(4WD)	
	12	水 槽 車	水 戸 800 は 318	三 菱	KK-FK61HGY	H15	7.70	2.20	2.80	6	8,760	8.20	GM	A-2	H 15	H15. 2.24	47号車	
	13	広 報 車	水 戸 800 す 651	トヨタ	UA-ACR40W	H16	4.78	1.79	1.95	8	2,200	2.36				H16. 2. 5	48号車(4WD)	
	14	水 槽 車	水 戸 800 は 602	日 野	ADG-GD7JGWA改	H18	7.00	2.26	2.90	6	8,800	6.40	日機	A-2	H 18	H18. 2.23	51号車	
	15	消 防 車	水 戸 830 す 54	日 野	TKG-XZU685M	H25	5.77	1.92	2.90	5	6,825	4.00	森田	A-1	H 25	H25. 3.19	54号車(4WD)	
	16	救 助 工 作 車	水 戸 830 ふ 55	日 野	SDJ-GX7JGAA改	H26	7.80	2.30	3.20	5	11,185	6.40	森田	A-2	H 26	H26.12.11	55号車(4WD)	
	17	高 規 格 救 急 車	水 戸 800 せ 1921	トヨタ	CBF-TRH226S	H28	5.65	1.90	2.49	7	3,235	2.69				H28. 1. 8	56号車(4WD)	
	18	指 揮 隊 車	水 戸 830 ち 57	トヨタ	LDF-KDH206k	H28	4.69	1.69	2.36	5	3,365	2.98				H28. 2.18	57号車(4WD)	石油備蓄対策補助
	19	高 規 格 救 急 車	水 戸 800 せ 2607	トヨタ	CBF-TRH226S	H28	5.65	1.90	2.55	3	3,255	2.69				H28.10.13	58号車(4WD)	緊援隊設備整備補助(28年度)
	20	支 援 車	水 戸 830 は 60	日 野	2HG-XZU775M	R1	6.21	2.18	2.76	7	6,905	4.00				R元.9.24	60号車(4WD)	
	21	高 規 格 救 急 車	水 戸 830 そ 9910	ニッサン	CBF-CS8E26改	R3	5.53	1.88	2.49	7	3,255	2.48				R3.1.15	61号車(4WD)	
	22	高 規 格 救 急 車	水 戸 830 に 62	ニッサン	3BF-CS8E26改	R5	5.36	1.88	2.48	7	3,265	2.48				R5.10.16	62号車(4WD)	

消 防 器 具 等 の 現 有 状 況

器 具 名		配 置 別	計
破 壊 器 具	万能斧		1 0
	削岩機		3
	ハンマードリル		1
	エンジンカッター		4
	エンジンチェンソー		7
	エアソー		2
	レシプロソー		1
	ガス溶断器		1
救 助 器 具	油圧スプレッター		2
	油圧カッター		2
	油圧ジャッキ		3
	マット型空気ジャッキ一式		1
	救命索発射銃		1
	可搬式ウインチ		5
	送排風機		2
	空気式救助マット		1
	救命ゴムボート		3
	船外機		1
	潜水資器材一式		1 0
	レスキューチューブ		6
	舟型担架		3
	救命胴衣		1 3 7
	救命浮環		1 3
	ロープ登降器		2
	救助縛帯		6
	ゴージャック一式		1

器 具 名		配 置 別	計
保 安 器 具 等	空気呼吸器		2 8
	空気ボンベ		8 2
	酸素呼吸器		6
	酸素ボンベ		6 6
	防毒衣		3
	耐電衣		5
	耐電ズボン		5
	耐電長靴		5
	耐電手袋		5
	耐熱服		2
	放射線測定器		4
そ の 他	可燃性ガス測定器		2
	携帯警報器		5
	三連はしご		6
	カギ付きはしご		4
	小型発電機		1 7
	投光器		1 4
	携帯拡声器		1 5
	組立式水槽		1
	除染シャワー		1
	レベル 1 a 防護服		2
	レベル 1 b 防護服		2
	画像探索機		1
	熱画像直視装置		5

地域別消防水利施設設置状況

(令和8年4月1日現在)

種別 町別	公設				私設				合計
	地下式 消火栓	防火水槽		プール	地下式 消火栓	防火水槽		プール	
		40 t 以上	40 t 未満			40 t 以上	40 t 未満		
中郷町	148	40	3	4	53	21	0	0	269
磯原町	182	33	1	2	16	8	0	0	242
華川町	54	23	0	2	9	5	0	0	93
関南町	67	11	1	1	3	4	0	0	87
大津町	86	14	0	2	8	8	0	0	118
平潟町	47	10	0	1	3	4	0	0	65
関本町	38	29	1	2	4	11	0	1	86
合計	622	160	6	14	96	61	0	1	960

消防機関の出場状況

北茨城市消防署

種別		1 月		2 月		3 月		4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		12 月		合 計		分団 合計	
		回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
火 災	火 災	1	10	2	17	1	10	1	6	1	13	1	4	3	39			2	23			3	24			15	146	1	7
	うち林野火災																									-	-		
	誤報・いたずら			2	20			1	13									1	13	1	13			1	13	6	72		
救 急	救 急	252	767	159	485	216	668	170	514	171	520	154	463	212	644	172	517	174	529	178	546	183	560	207	634	2,248	6,847		
	うち誤報・いたずら									1	3	1	3	2	6	2	6	3	9	3	9					12	36		
救 助	救 助	3	35	2	23	3	31	3	35	2	22	4	47	5	59	3	39	3	35	1	10	2	20	6	79	37	435		
	うち誤報・いたずら																									-	-		
	遭難出動に伴う出動																									-	-		
風水害等の災害																										-	-		
演 習 訓 練		4	119	3	40							1	56	2	23	2	20	2	23	2	19	2	16	2	18	20	334	1	269
広 報 指 導				3	16	3	9	1	7	1	4	3	16	6	26	4	24	3	24	4	20	12	52	4	18	44	216		
警 防 調 査		18	106	12	86	14	88	13	75	13	86	13	83	18	123	14	98	13	73	13	86	15	86	13	74	169	1,064		
火災原因調査						1	5											2	10							3	15		
特 別 警 戒		11	69			4	20							2	30	2	19					7	41	17	90	43	269	1	40
捜 索																										-	-		
予 防 査 察				1	4	1	4							4	14	11	40	10	26	9	32	7	28	4	14	47	162		
そ の 他	非 火 災																									-	-		
	調 査	6	20	2	6	2	8			1	4	1	2			4	16	4	14	4	14	1	2			25	86		
	焼跡処理																									-	-		
	警察と協力							2	8																	2	8		
	危険排除	1	2	1	4			1	4	1	4			1	8											5	22		
	蜂 駆 除																									-	-		
	消防検査	1	4	3	10	8	30	2	6					2	4	2	7	7	18	2	4	5	16	2	4	34	103		
	P A 連 携	81	310	39	148	65	236	36	138	40	155	33	134	47	178	44	173	39	148	47	180	49	189	48	182	568	2,171		
	公共作業																												
	その他出動					1	10			2	8							3	24					4	10	10	52		
合 計		378	1,442	229	859	319	1,119	230	806	232	816	210	805	302	1,148	258	953	263	960	261	924	286	1,034	308	1,136	3,276	12,002	3	316

消防団

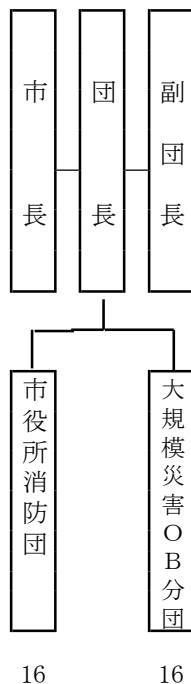
消防団の主な行事

月 日	行 事 名	場 所
1月 19日	北茨城市消防出初式	北茨城市消防本部
1月 24日	分団長会議	公共の宿 マウントあかね
2月 27日	正副団長会議	北茨城市消防本部
3月1日～7日	春季火災予防週間	市内一円
4月 19日	分団長会議	北茨城市消防本部
5月 17日	消防団詰所巡視	各消防団詰所
6月 22日	北茨城市総合防災訓練	市内一円
7月25日～27日	応急手当指導員養成講習会	常陸太田市消防本部
8月 1日	分団長会議	北茨城市消防本部
8月 31日	茨城県消防ポンプ操法競技大会 県北地区大会 統一訓練・指揮者会議	東海村役場
9月 28日	茨城県消防ポンプ操法競技大会 県北地区大会	茨城県立消防学校
10月 10日	分団長会議	北茨城市消防本部
11月 5日	茨城県消防協会県北支部 女性消防団員研修会	東海村
11月 9日	秋季火災予防週間 防火広報活動	市内一円
11月 28日	分団長会議	北茨城市消防本部
12月 23日	茨城県女性消防団員活性化大会	茨城県庁

消 防 団 の 組 織

(令和8年4月1日現在)

(令和6年4月1日現在)											



消防団の実定員

(令和8年4月1日現在)

階級 区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
定 員								500
実 員	1	2	20	20	35	77	239	394

消防団員の職務報酬

(単位：円)

階級 区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	機関員
年報酬	82,500	69,000	50,500	45,500	37,000	36,500	36,500	3,000
出動報酬	災害：3時間以内 3,000円 3時間超えて5時間以内 4,000円 5時間超えて7時間以内 6,000円 7時間超える 8,000円 訓練、警戒、その他：4時間以内 2,000円 4時間を超える 3,000円							

消防団員の入団・退団

(令和7年度中)

階級 区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
入 団							11	11
退 団			1	1	5	2	21	30

消防団員の年齢調

(令和8年4月1日現在)

階級	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
20才未満								0
20才～24才							16	16
25才～29才							30	30
30才～34才					1	6	37	44
35才～39才				1		8	21	30
40才～44才			1	1	3	8	33	46
45才～49才			3	2	2	13	37	57
50才～54才			4	4	9	20	25	62
55才～59才			6	7	11	16	16	56
60才～64才		2	2	5	5	6	13	33
65才以上	1		4		4		11	20
計	1	2	20	20	35	77	239	394

消防団員の勤続年数調

(令和8年4月1日現在)

階級	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
5年未満							81	81
5年～ 9年					1	6	65	72
10年～14年					1	16	27	44
15年～19年			5	4	8	15	28	60
20年～24年			1	3	4	18	18	44
25年～29年			2	8	12	16	6	44
30年～34年		1	6	4	7	4	6	28
35年～39年			4		1	2	4	11
40年以上	1	1	2	1	1		4	10
計	1	2	20	20	35	77	239	394

消防車両の配置・性能等

(令和8年4月1日現在)

種別 分団別	車 種	登録番号	車 両									ポ ン プ			購入年月日	備 考
			社名	型 式	年式	全長 m	全巾 m	全高 m	定員	総重量 kg	排気量 kg	社名	製造年	級別		
第1分団1部（上桜井）	CD-1型	水戸880す4443	日野	BGG-XZU334M	H19	5.72	1.88	2.40	6	4,080	4,000	森田	H19	A-2	H19.3.2	
第1分団2部（下桜井, 足洗）	CD-1型	水戸830せ 102	日野	TKG-XZU640M	H26	5.73	1.88	2.51	10	4,580	4,000	森田	H26	A-2	H26.11.10	
第2分団1部（小野矢指）	CD-1型	水戸830な 834	トヨタ	3BF-TRY230改	R6	5.15	1.81	2.38	6	3,460	1,990	森田	R6	A-2	R6.1.24	3.5t未満
第2分団2部（栗野, 日棚）	CD-1型	水戸830そ 202	日野	TKG-XZU640M	H26	5.72	1.88	2.51	6	4,460	4,000	森田	H26	A-2	H26.2.24	
第3分団（石岡, 松井）	CD-1型	水戸800さ9162	三菱	KK-FE73EB	H15	5.21	1.88	2.40	10	4,020	5,240	森田	H15	A-2	H15.2.24	
第4分団1部（内野, 半蔵）	CD-1型	水戸800す6971	日野	BDG-XZU334M	H21	5.74	1.88	2.50	6	4,240	4,000	森田	H21	A-2	H21.12.25	
第4分団2部（峰岸, 西明寺）	CD-1型	水戸800す9362	日野	TKG-XZU600E	H25	5.30	1.88	2.57	6	4,290	4,000	森田	H25	A-1	H25.1.21	
第5分団（大塚, 木皿, 上相田）	CD-1型	水戸800せ2753	トヨタ	TKG-XZU640	H28	5.69	1.88	2.46	6	4,360	4,000	森田	H28	A-2	H28.11.30	
	CD-1型	水戸88に9095	三菱	KC-FE568	H11	5.21	1.88	2.40	10	4,010	4,560	森田	H11	A-2	H11.3.18	
第6分団（豊田, 磯原, 旧磯原）	CD-1型	水戸800す7718	日野	BDG-XZU334M	H22	5.86	1.88	2.43	6	4,370	4,000	森田	H22	A-2	H22.12.9	
	CD-1型	水戸800す 690	三菱	KK-FE73EB	H16	5.21	1.88	2.40	10	4,200	5,240	森田	H16	A-2	H16.2.18	
第7分団（中妻, 下小津田）	CD-1型	水戸800る 7	日野	TKG-XZU640M	H27	5.77	1.88	2.51	6	4,440	4,000	森田	H27	A-2	H27.12.21	
第8分団（上小津田）	CD-1型	水戸800す6339	日野	BDG-XZU334M	H21	5.70	1.88	2.33	6	4,170	4,000	森田	H21	A-2	H21.3.30	
第11分団 （神岡上, 神岡下, 湯ノ網, 関本下）	CD-1型	水戸830す1101	日野	SKG-XZU640M	H24	5.58	1.88	2.44	6	4,260	4,000	森田	H24	A-2	H24.2.17	
	CD-1型	水戸831て 11	トヨタ	TPG-XZU640	R1	5.74	1.88	2.46	10	4,460	4,000	森田	R1	A-2	R1.8.28	
第12分団（仁井田）	CD-1型	水戸800す6972	日野	BDG-XZU334M	H21	5.74	1.88	2.50	6	4,240	4,000	森田	H21	A-2	H21.12.25	
第13分団（大津）	CD-1型	水戸830て 13	日野	SKG-XZU640M	H24	5.56	1.88	2.44	6	4,450	4,000	森田	H24	A-2	H24.2.17	
第14分団（北町）	CD-1型	水戸800す6340	日野	BDG-XZU334M	H21	5.70	1.88	2.33	6	4,170	4,000	森田	H21	A-2	H21.3.30	
第15分団（平潟）	CD-1型	水戸800す7719	日野	BDG-XZU334M	H22	5.86	1.88	2.43	6	4,370	4,000	森田	H22	A-2	H22.12.9	
第16分団（関本中, 福田）	CD-1型	水戸830に 16	トヨタ	TPG-XGU640	H29	5.64	1.88	2.44	6	4,300	4,000	森田	H29	A-2	H29.11.22	
第17分団（関本上, 八反）	CD-1型	水戸800は 691	三菱	KK-FE73EB	H16	5.21	1.88	2.40	10	4,200	5,240	森田	H16	A-2	H16.2.18	
第18分団（富士ヶ丘）	CD-1型	水戸800さ9163	三菱	KK-FE73EB	H15	5.21	1.88	2.40	10	4,020	5,240	森田	H15	A-2	H15.2.24	

小型動力ポンプ付積載車の配置・性能等

(令和8年4月1日現在)

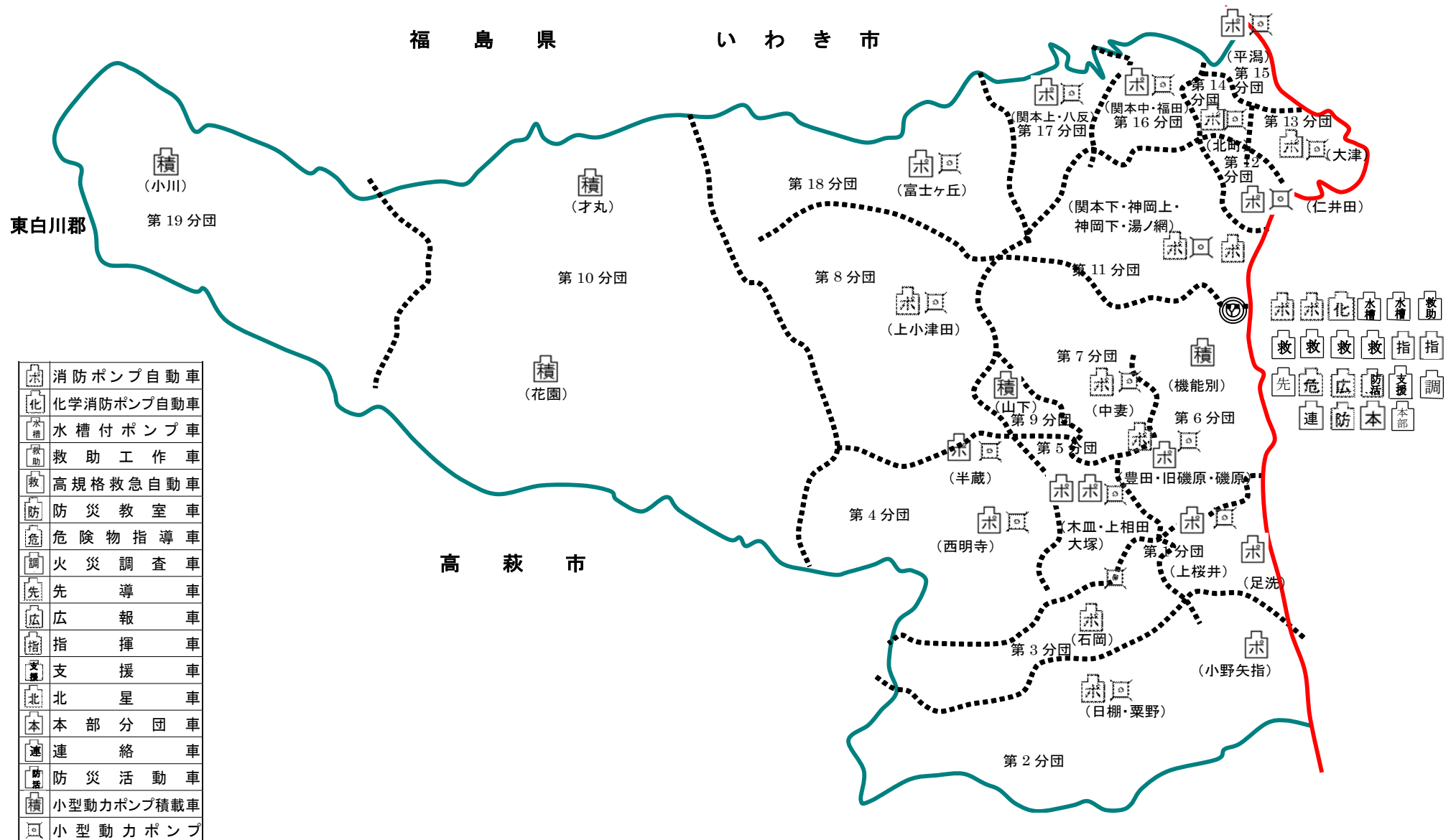
種 別 分団名	登録番号	車 両									購入年月日
		社名	型式	年式	全長	全巾	全高	定員	総重量	排気量	
第 9 分 団 (山 下)	水 戸 831 な 9	トヨタ	3BF- TRY230	R4	4.78	1.80	2.25	6	2,990	1,990	R4.12.6
第 10 団 1 部 (花 園)	水 戸 830 な 1 0 1	トヨタ	LDF- KDY281	H31	5.10	1.75	2.24	6	3,330	2,980	H31.3.19
第 10 団 2 部 (才 丸)	水 戸 830 に 1 0 0 2	トヨタ	LDF- KDY281	R3	5.01	1.79	2.25	6	3,170	2,980	R3.8.27
第 19 分 団 (小 川)	水 戸 800 す 7 0 7 1	ニッサン	PDG- SZ5F24	H22	4.95	1.69	2.20	6	3,610	2,950	H22.2.15
市 役 所 消 防 団	水 戸 88 に 8 7 1 3	三菱	GB-YY 101	H11	4.71	1.74	2.16	10	2,450	1,990	H11.1.29

小型動力ポンプの配置・性能等

(令和8年4月1日現在)

種 別 分 団	社名	年式	馬力	級別	ポンプ	購入年月	備考
第1分団1部 (上 桜 井)	ラビット	H19	43	B-3	1 段タービン	H19.3	
第2分団2部 (日 棚)	〃	H26	43	〃	〃	H26.2	
第3分団1部 (石 岡)	〃	H14	43	〃	〃	H15.2	
第4分団1部 (内野・半蔵)	〃	H21	43	〃	〃	H21.12	
第4分団2部 (峰岸・西明寺)	〃	H24	43	〃	〃	H25.1	
第5分団 (大 塚)	トーハツ	H28	30	〃	〃	H28.12	
第6分団 (豊 田)	〃	H22	43	〃	〃	H22.12	
第7分団 (中 妻)	トーハツ	H27	41	〃	〃	H27.12	
第8分団 (上小津田)	ラビット	H21	43	〃	〃	H21.3	
第9分団 (山 下)	シバウラ	R4	32	B-2	〃	R4.12	
第10分団1部 (花 園)	トーハツ	H30	30	〃	〃	H31.3	
第10分団2部 (才 丸)	シバウラ	R3	70	〃	〃	R3.8	
第11分団 (神岡上下)	ラビット	H23	43	B-3	〃	H22.2	
第12分団 (仁 井 田)	〃	H21	43	〃	〃	H21.12	
第13分団 (大 津)	〃	H23	43	〃	〃	H24.2	
第14分団 (北 町)	〃	H21	43	〃	〃	H21.3	
第15分団 (平 潟)	〃	H22	43	〃	〃	H23.12	
第16分団 (関本中・福田)	トーハツ	H29	30	〃	〃	H29.11	
第17分団 (関本上・八反)	ラビット	H9	43	〃	〃	H9.2	
第18分団 (富士ヶ丘)	〃	H6	43	〃	〃	H6.11	
第19分団 (小 川)	〃	H21	43	〃	〃	H22.2	

北茨城市消防本部・署・並びに分団機械配置図



協力団体

応援協定

民間防火協力団体

(令和8年4月1日現在)

組織名称	所在地（事務局）	設立年月日	会員数
北茨城市幼少年婦人防火委員会	磯原町磯原2496－1	昭和57年4月1日	759
誠之会幼稚園幼年消防クラブ	関南町関本下974	昭和56年7月1日	37
旭幼稚園幼年消防クラブ	大津町北町1-7-3	昭和57年3月1日	63
大津保育園幼年消防クラブ	大津町1353	昭和58年1月10日	98
みなみ保育園幼年消防クラブ	中郷町足洗911-4	昭和58年1月10日	72
いそはら幼稚園幼年消防クラブ	磯原町豊田920	昭和59年4月1日	221
関本保育所幼年消防クラブ	関本町八反184-5	昭和59年4月1日	12
中郷保育園幼年消防クラブ	中郷町日棚1806-2	昭和59年4月1日	34
磯原保育園幼年消防クラブ	磯原町磯原778	平成7年2月23日	99
杉の子幼稚園幼年消防クラブ	磯原町磯原826-4	平成7年2月24日	59
白浜少年消防クラブ	関南町神岡下619-4	昭和55年11月1日	0
関南小学校少年消防クラブ	関南町神岡下172	昭和56年4月25日	64
北茨城市危険物安全協会	磯原町磯原2496－1	昭和34年7月27日	93
北茨城市山林防火普及協会	磯原町磯原2496－1	昭和53年4月1日	236
北茨城市防火管理協議会	磯原町磯原2496－1	昭和54年6月6日	80

消防相互応援協定

消防応援協定名	協定締結先	協定締結年月日	協定内容
北茨城市・塙町消防相互応援協定	福島県塙町	昭和54年9月28日	全災害
北茨城市・高萩市消防相互応援協定	高萩市	平成20年4月1日	全災害
茨城県広域消防相互応援協定	茨城県下の 全市町村	平成元年4月1日	全災害
北茨城市・いわき市消防相互応援協定	いわき市	平成7年12月1日	全災害
茨城県高速自動車道等における消防相互 応援協定	高速道路等の 沿線市町村	令和7年3月7日	全災害 (高速道路等)
常磐自動車道消防相互応援協定	いわき市	平成12年3月18日	全災害 (高速道路等)